

穂北中学校

土地面積 21,335 m<sup>2</sup>

建物基本情報						躯体の健全性			劣化状況評価					
建物名	構造	階数	延床面積 (m <sup>2</sup> )	建築年度	築年数	耐震安全性			屋根屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度 (100点満点)
						基準	診断	補強						
校舎1	RC	3	1,861	S51	49	旧	済	不要	D	B	C	C	C	48
校舎2	RC	2	669	S37	63	旧	済	済	C	C	C	C	C	40
校舎3	RC	2	500	S51	49	旧	済	不要	C	B	C	C	C	50
体育館	S	1	685	S60	40	新	-	-	B	B	B	B	B	75

※令和2年3月策定「西都市学校施設等長寿命化計画」より

(備考)

- ・校舎の痛みが激しく、空調は故障気味
- ・校舎、体育館ともに雨漏り箇所あり
- ・敷地内に民地あり

- ・避難所（地震・土砂災害）
- ・体育館は夜間等に地域住民が定期的を使用



●穂北中学校に係る修繕・工事費用（令和元年～）

R2	穂北中学校	南校舎2階男女トイレブース修繕	563,420
R2	穂北中学校	階段手すり設置ほか工事	660,000
R1	穂北中学校	防火設備不備箇所修繕	885,600
		ほか23件	
		合計	5,487,803

●解体費試算（令和7年3月作成「都市再生整備計画」より）

【穂北中】

		面積	単価	解体費	建築年度
校舎1	教室棟	637	30,000	19,110,000	S36
校舎2	管理教室棟	1,861	30,000	55,830,000	S50
校舎3	特別教室棟	500	30,000	15,000,000	S51
体育館		685	50,000	34,250,000	S60
部室		160	30,000	4,800,000	S52,H6
プール				10,000,000	
合計				138,990,000	

●施設の解体に係る補助等

・都市構造再編集中支援事業

国費率 50%（ただし、自治体での限度額あり）

※令和11年度までに完了する除却費用が対象

・公共施設等適正管理推進事業債

充当率 90%

元利償還金に対する交付税措置率 30～50%

※市としての負担は、全体の30%程度になる見込み

●市としての活用の可能性

災害に対する備蓄倉庫

埋蔵文化財の保管施設

企業等への売却

※現時点での具体的な活用方法は決まっていない。